

press release



磯江毅《新聞紙の上の裸婦》(部分) 1993-94年

2月8日より前売販売開始！

会 期：平成27(2015)年
3月25日(水)～5月24日(日)
会期中無休

開館時間：9:00～17:00
※金曜日は20:00まで ※入館は閉館30分前まで

料 金：一般 1,200円 (1000円)
高・大学生 900円 (700円)
小・中学生 600円 (400円)
※()内は前売・20名以上の団体料金



・JR広島駅より約1km ・広島城より約400m
・市内電車(「八丁堀」で乗り換え)白島線で「縮景園前」下車約20m
・ひろしまめいぶる～バス「県立美術館前」下車

名勝「縮景園」とともに歩む アートの社
広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum
〒730-0014 広島市中区上鞆町2-22 TEL (082)221-6246
http://www.hpam.jp/ FAX (082)223-1444

広島ホームテレビ開局45周年記念事業

【展覧会概要】

その圧倒的な細密描写を、深い精神性と避けがたい死への洞察によって独自の画風へと昇華させた磯江毅(1954～2007)。絵画修業のため19歳で単身スペインに渡った磯江は、やがてスペイン美術界で最も注目される一人となりました。2005年には広島市立大学教授に就任し広島美術界に足跡を残し



磯江毅 《新聞紙の上の裸婦》1993-94年

つつも53歳の若さで他界しました。独自の死生感と彼しか成し得ない緻密な描写は、凝縮された時間を感じさせ、観る人を深い思索へと誘います。磯江の初期から絶作まで、代表作約100点を通して、彼の芸術の軌跡をたどるとともに、その稀有な画業をご紹介します。

磯江毅 (いそえつよし、1954—2007) 略歴

- 1973 大阪市立工芸高等学校図案科卒業
- 1974 スペインに渡り以後マドリードに定住
- 1974-76 デッサン研究所「ペーニャ」にてスペインアカデミズムのデッサン、美術協会で人体デッサンを学ぶ
- 1975-77 プラド美術館にて15世紀フランドル派絵画の模写を行い技法の研究に努める
- 1981 ハルセロナ伯爵夫人賞展(当時スペイン最大のコンクール)にて名誉賞を受賞
- 1983-87 この頃からマドリードのリアリズムグループ展に精力的に参加するようになる
- 1989 「存在:14人のリアリズム巨匠展」に出品
- 1991 「スペイン美術は今—マドリードリアリズムの輝き」(高島屋)でスペインの画家として紹介される
- 1992-95 マドリードインターナショナルアートフェア「ARCO」に出品。注目を集める
- 1992 「美しすぎる嘘、現代リアリズム展」にスペインの作家として参加('97も)
- 1994 「リアリズム スペイン現代美術」画集刊行記念展出品
- 1996 「両洋の眼」展出品('01、'03も)
- 1998年以降 東京芸術大学美術学部非常勤講師
- 2000年以降 広島市立大学美術学部非常勤講師(2005年以降教授)
- 2003 「存在の美学」展に参加('05、'07も)
- 2007 9月27日 逝去



press release

スペイン・
リアリズム
絵画の異才

磯江毅展

Isao Tsuyoshi

— 広島への遺言 —

【媒体掲載用の画像提供について】

- ※いかなる場合も本プレスリリースからの転用はご遠慮ください。
- ※都合により出品作品が異なる場合がございます。ご了承ください。
- ※画像については提供が可能です。ご掲載の際に画像がご入り用の場合は、当館までお問い合わせください。
- ※画像掲載の際には、画像とテキストが掲載されたレイアウト原稿を事前に当館までご提出いただき、1週間程度お時間を頂戴いたします。ご了承ください。

【関連イベント】

講演会(広島県立美術館友の会共催)

日時:4月11日(土) 13:30~15:00 [受付開始/30分前]
演題:「磯江毅—スペイン・リアリズムを超えて—」
講師:木下 亮(昭和女子大学大学院生活機構研究科教授)
会場:地下講堂(定員/先着200名)
※聴講無料。事前申込不要。

ギャラリートーク

日時:毎週金曜日
11:00~(3月27日、4月3日、4月10日、4月17日、4月24日、5月1日、5月8日、5月15日、5月22日)
18:00~(3月27日、4月10日、4月24日、5月8日、5月22日)
場所:3階企画展示室
※当館学芸員が展覧会をご案内します。
※要入館券。展示室入口にお集まりください。
※各回とも30分程度

ウェブレポーター大募集

受付日時:3月27日(金) 17:00~19:30
受付場所:3階ロビー
対象:ホームページ、ブログ、ツイッター、フェイスブックなどで、
本展PRにご協力いただける一般の方。
※実施当日に限り、本展にご招待。


【開催概要】

展覧会名称

スペイン・リアリズム絵画の異才 磯江毅 —広島への遺言—展

開催クレジット

主催 広島県立美術館、広島ホームテレビ、中国新聞社
後援 中国放送、広島テレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅーピー76.6MHz、
エフエムふくやま、尾道エフエム放送、FMIはつかいち76.1MHz、FM東広島89.7

協賛  広島県信用組合

企画協力 彩鳳堂画廊

問い合わせ先

広島県立美術館
〒730-0014 広島市中区上幟町2-22 TEL.082-221-6246 FAX.082-223-1444
E-mail. keiko_yamamoto@nomurakougei.co.jp (山本宛)
担当 学芸課 角田 新、事業推進課 山本恵子